



## 〔海の状況 (10/16~11/15) 〕

- ・神子表面水温……期間のはじめから中頃にかけては、はなはだ高め（過去30年平均より1.5~2.0℃程度高め）で推移していたが、期間の終わりは平年並み（過去30年平均より±0.5℃程度）で推移していた（図1）。
- ・米ノ表面水温……期間のはじめから中頃にかけては、やや高め（過去15年平均より0.5~1.0℃程度高め）で推移していたが、期間の終わりは平年並み（過去15年平均より±0.5℃程度）で推移していた（図2）。

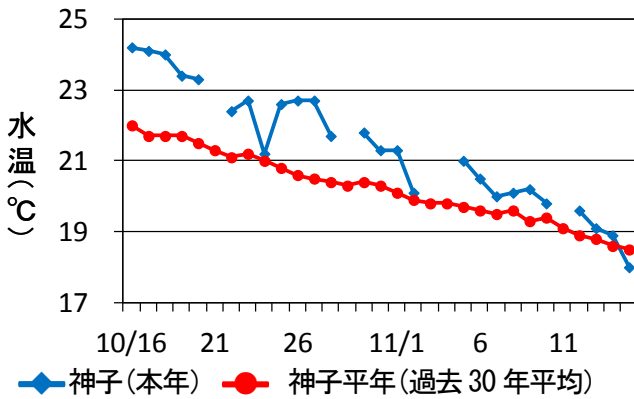


図1. 若狭町神子地先における表面水温の推移

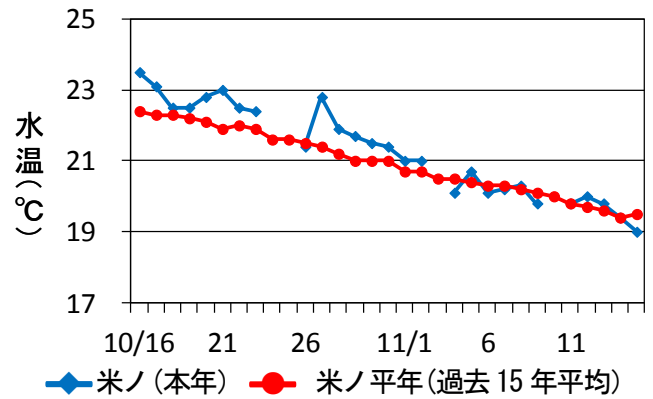


図2. 越前町米ノ地先における表面水温の推移

- ・100m深水温……2012年11月上旬の若狭湾沿岸域は18℃台の水域が広がっていた（図3）。

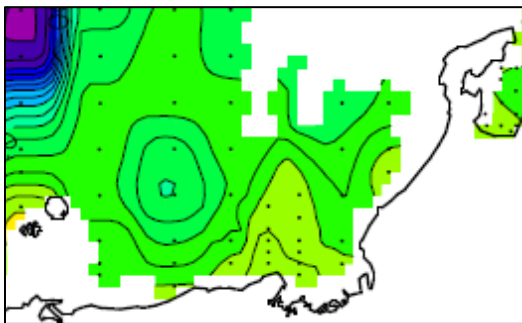


図3. 2012年11月上旬の100m深水温

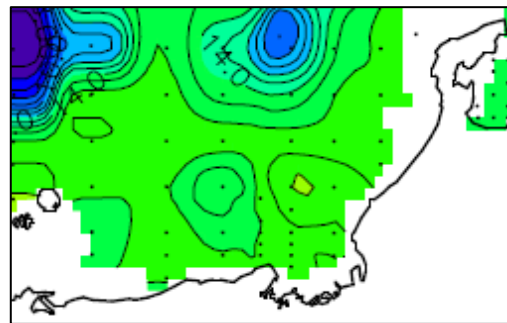


図4. 2011年11月上旬の100m深水温



資料：日本海区水産研究所ホームページ発表の日本海漁場海況速報

## ソウシハギにご注意ください!

ソウシハギは暖海性の魚ですが、近年、県内をはじめ日本海側各県で見つかっています。体の特徴は、尾びれが大きく、鮮やかな青のまだら模様と黒い斑点が体中に見られます（右写真）。

この魚の内臓には、「パリトキシン」というトラフグの70倍ともいわれる猛毒が含まれており、間違えて食べた場合、筋肉痛や呼吸困難、けいれんなどを起こすことがあり、最悪の場合は死に至ることもあります。

混獲された場合には、食べたり、販売したりすることがないようにご注意下さい。

(宮田克士)



〔県内の漁模様：10月〕

2012年10月の県内の総漁獲量は1,311tで、2011年同月を234t上回った。

定置網

漁獲量は790tで、前年同月を212t上回った。そのうちブリ類（ハマチ・ツバス銘柄主体）、シイラ、フグ類、アオリイカ等が上回った。一方、アジ類、サバ類、サワラ等は前年同月を下回った。

底びき網

漁獲量は364tで、前年同月を21t下回った。そのうちキダイ、ケンサキイカ、アカエビ等は前年同月を下回った。一方、アカガレイ等が前年同月を上回った。

釣り・その他

漁獲量は157tで、前年同月を44t上回った。そのうちスルメイカ、ソデイカ等は前年同月を上回った。一方、ケンサキイカ等が前年同月を下回った。

(単位：kg)

定置網			
魚種	2012年	2011年	02-11平均
ウルメイワシ	2	7,760	1,368
カタクチイワシ	0	6,704	2,758
アジ類	32,006	132,139	98,699
（アジ）	8,577	59,526	39,863
（小アジ）	21,512	71,538	52,647
サバ類	1,558	10,485	10,481
マグロ類	1,264	519	1,642
カジキ類	6,645	3,001	2,686
カツオ類	3,443	2,019	11,879
ブリ類	346,160	39,228	94,877
（ブリ）	315	309	805
（ワラサ）	2,041	2,280	5,998
（ハマチ）	10,488	1,576	8,091
（ツバス）	332,379	34,742	78,576
（アオコ）	937	321	1,408
ヒラマサ	10,379	4,604	13,890
シイラ	99,207	15,568	43,310
サワラ	143,830	245,088	196,879
サケ、マス	1,095	2,132	2,200
マダイ	1,758	4,183	3,380
スズキ	2,519	1,772	1,600
カマス	22,601	26,437	14,705
フグ類	20,830	6,789	12,640
アオリイカ	25,064	15,135	16,570
ケンサキイカ	574	11,197	2,019
ソデイカ	7,870	707	3,679
合計	789,791	577,967	579,465

底びき網のつづき			
魚種	2012年	2011年	02-11平均
アナゴ	7,814	7,346	7,636
メバル類	2,499	2,264	1,732
ニギス	16,106	9,692	14,637
ケンサキイカ	2,400	10,150	3,180
タコ類	11,186	8,345	8,551
アカエビ	41,045	50,239	59,101
その他エビ	4,925	4,654	4,604
合計	364,029	385,282	311,846

釣り、延縄、さし網、その他			
魚種	2012年	2011年	02-11平均
アジ類	275	1,364	535
ブリ類	176	1,114	4,164
（ブリ）	47	32	95
（ワラサ）	64	684	523
（ハマチ）	14	328	1,929
（ツバス）	52	71	1,612
ヒラマサ	480	41	312
マダイ	2,518	3,670	3,467
キダイ	6,121	8,511	5,875
アマダイ	6,083	9,099	6,796
ヒラメ	559	547	708
その他カレイ	1,307	549	401
メバル類	2,380	3,212	2,945
スルメイカ	62,507	16,650	63,789
アオリイカ	3,765	1,013	3,678
ケンサキイカ	867	26,993	9,215
ソデイカ	34,514	523	21,070
タコ類	1,972	1,955	3,170
合計	157,457	113,640	163,076

底びき網			
魚種	2012年	2011年	02-11平均
マダイ	4,666	4,399	3,174
チダイ	3,127	3,211	1,455
キダイ	30,166	48,685	27,698
アマダイ	5,141	4,630	3,611
ヒラメ	964	702	841
アカガレイ	80,449	57,080	47,855
その他カレイ	44,230	45,777	49,052
カマス	19,833	7,740	6,269

総計	2012年	2011年	02-11平均
	1,311,276	1,076,889	1,054,388

※（ ）は銘柄別の漁獲量  
 ※その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類  
 ※その他エビはアカエビ以外のエビ類

〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況……石川県；10月の定置網の1日あたりの漁獲量。京都府；10月のJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網の1日あたりの漁獲量。兵庫県；10月中旬～11月上旬の余部定置網の1日あたりの漁獲量。鳥取県；10月中旬～11月上旬の1統あたりの漁獲量。)

石川県……定置網……ブリ（フクラギ）6.2t、カマス4.7t、シイラ4.1t、サワラ4.0t、マアジ3.1t、アオリイカ1.4t。

京都府……定置網……ブリ（ツバス銘柄主体）11.2t、サワラ5.4t、シイラ4.4t、カワハギ1.8。

兵庫県……定置網……アジ類217kg、ツバス118kg、アオリイカ34kg。

鳥取県……まき網……ブリ類17.9t、カタクチイワシ14.2t、マアジ13.6t、マイワシ10.5t。

(宮田克士)